

平成 23 年第 1 回定例会

富良野市議会会議録（第 3 号）

平成 23 年 3 月 4 日（金曜日）

平成 23 年第 1 回定例会

富 良 野 市 議 会 会 議 録

平成 23 年 3 月 4 日（金曜日）午前 9 時 59 分開議

◎議事日程（第 3 号）

- 日程第 1 議案第 10 号 平成 22 年度富良野市一般会計補正予算（第 12 号）
日程第 2 議案第 11 号 平成 22 年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）
日程第 3 議案第 12 号 平成 22 年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）
日程第 4 議案第 13 号 平成 22 年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）
日程第 5 議案第 14 号 平成 22 年度富良野市水道事業会計補正予算（第 1 号）

◎出席議員（18 名）

議 長	18 番	北 猛 俊 君	17 番	日 里 雅 至 君
	1 番	佐々木 優 君	2 番	宮 田 均 君
	3 番	広 瀬 寛 人 君	4 番	大 栗 民 江 君
	5 番	千 葉 健 一 君	6 番	今 利 一 君
	7 番	横 山 久 仁 雄 君	8 番	岡 本 俊 君
	9 番	宍 戸 義 美 君	10 番	大 橋 秀 行 君
	11 番	覚 幸 伸 夫 君	12 番	天 日 公 子 君
	13 番	東 海 林 孝 司 君	14 番	岡 野 孝 則 君
	15 番	菊 地 敏 紀 君	16 番	東 海 林 剛 君

◎欠席議員（0 名）

◎説 明 員

市 長	能 登 芳 昭 君	副 市 長	石 井 隆 君
総 務 部 長	古 東 英 彦 君	保 健 福 祉 部 長	中 田 芳 治 君
経 済 部 長	外 崎 番 三 君	建 設 水 道 部 長	岩 鼻 勉 君
看 護 専 門 学 校 長	丸 昇 君	総 務 課 長	若 杉 勝 博 君
財 政 課 長	清 水 康 博 君	企 画 振 興 課 長	鎌 田 忠 男 君
教 育 委 員 会 委 員 長	児 島 応 龍 君	教 育 委 員 会 教 育 長	宇 佐 見 正 光 君
教 育 委 員 会 教 育 部 長	遠 藤 和 章 君	農 業 委 員 会 会 長	東 谷 正 君
農 業 委 員 会 事 務 局 長	山 内 孝 夫 君	監 査 委 員	松 浦 惺 君
監 査 委 員 事 務 局 長	鈴 木 茂 喜 君	公 平 委 員 会 委 員 長	島 強 君

公平委員会事務局長 鈴木茂喜君
選挙管理委員会事務局長 高橋慎一郎君

選挙管理委員会委員長 藤田稔君

◎事務局出席職員

事務局長	藤原良一君	書	向日稔君
書記	大津諭君	書	渡辺希美君
書記	澤田圭一君		

午前9時59分 開議
(出席議員数18名)

開 議 宣 告

○議長(北猛俊君) これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長(北猛俊君) 本日の会議録署名議員には
今 利 一 君
覚 幸 伸 夫 君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長(北猛俊君) この際、諸般の報告をいたします。
3月2日会議終了後、予算特別委員会が開かれ、委員長に横山久仁雄君、副委員長に千葉健一君が互選された旨報告がございました。
以上で諸般の報告を終わります。

日程第1

議案第10号 平成22年度富良野市一般会計補正 予算(第12号)

○議長(北猛俊君) 日程第1、議案第10号、平成22年度富良野市一般会計補正予算を議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書24ページ、25ページをお開きください。

2款総務費、3款民生費、24ページより33ページまでを行います。

質疑ございませんか。

6番今利一君。

○6番(今利一君) それではお伺いいたします。

2款総務費の1項総務管理費の中です、7目自治振興費の中の135番地上デジタルテレビ中継局設置事業費のことですけれども、2,165万5,000円ということで、執行残が出ておりますけれども、状況としてどんなふうになったのか、難視聴地域の点についてですね完全に出来上がったのかどうかお聞きしたいというふうに思います。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

企画振興課長鎌田忠男君。

○企画振興課長(鎌田忠男君) 今議員の御質問にお答えいたします。

135番、地上デジタルテレビ中継局設置事業による麓

郷・東山のテレビ中継局の完成に伴う成果、受信状況の概要でございますが、この施設につきましては、麓郷・布礼別・富丘・八幡丘及び東山地域の受信を、中継を行って進めてきたところでございます。

基本的には、全地域に電波は届くような状況になってございますが、山地帯、山間部がございまして、実際にはまだ、電波が届いていないところがございます。

そちらにつきましては、今後難視聴区域ということで、国の指定を受けながら、対策をとっていくという形で進めているところでございます。

市といたしましても、昨年12月にテレビの受信状況のアンケート等を取りながら、難視の住宅を特定しながら事務を進めているところでございます。

以上でございます。

○議長(北猛俊君) よろしいですか。

6番今利一君。

○6番(今利一君) それではいまの地デジ等が入らない状況がしばらく続くというふうに理解してよろしいんですか。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

企画振興課長鎌田忠男君。

○企画振興課長(鎌田忠男君) はい、再質問にお答えいたします。

一部地域については、7月までの対応ができない部分がございます。

こちらにつきましては、総務省におきまして、衛星放送を使った地上デジタル放送の受信の対策をとっております。

こちらについては5年間この衛星で対応して、その期間中に地上デジタル、道内の放送が見えるような形で対応をするということで、そちらにつきましても、総務省でBSでの見れる形での許可を取って現在進めているところでございます。以上でございます。

○議長(北猛俊君) よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

1番佐々木優君。

○1番(佐々木優君) 同じく25ページ自治振興費の210番ですけれども、総合計画についてのこの内容についてのご説明をお願いしたいと思います。

それから次の総合計画については、やはりその住民とともに作り上げていくことが非常に大事なキーポイントとなるんだと思うんですけども、その点についての考え方なり、予算にある中身で御答弁をお願いしたいというふうに思います。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

企画振興課長鎌田忠男君。

○企画振興課長(鎌田忠男君) 佐々木議員の御質問にお答えいたします。

210 番総合計画策定事業費の内容でございますが、こちらにつきましては、今回策定をいたしております富良野市総合計画の印刷製本に関わる経費でございます。

印刷A4判の計画書を3,000部印刷をする予定でございます。

また、総合計画の住民とともにをつくり上げていく、あるいは推進していくという分でございますが、この計画書の配布をにつきましては、基本的には、町内会の班回覧をさしていただきながら、希望者にはすべて配布をしていくような形をとりたいと思っております。

また計画書につきましては、市のホームページにPDFのファイル化して随時、閲覧ができるような形で進めることとしておりまして、それらをもとに、また市民と議論をしながら進めたいと考えています。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

7 番横山久仁雄君。

○07 番（横山久仁雄君） 先ほど今議員が質問いたしました地上デジタルの関係ですけども、執行残ということですので、一応これまでも予定していた工事についてはこれで終了という理解でいいんだなというふうに思うんですが、それともう一つは、今年の7月時点で地上デジタルに切り替わったときに、先ほどBSがどうのこうのという話ですが、技術的なことはよくわかりませんが、いずれにせよ7月は難視聴というか、そういう地区は解消されるとゆう理解でいいんですね。

7月時点でもまだその難視聴のところが出来る可能性があるのかどうか、ということが心配なわけですから、そこのところ教えていただきたいということです。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

企画振興課長鎌田忠男君。

○企画振興課長（鎌田忠男君） 横山委員の御質問にお答えいたします。

地上デジタルテレビの中継局の整備の部分につきましては、市が設置をする中継局の整備につきましては、すべて本年度をもって完了の予定でございます。

難視聴の部分につきましては、先ほども回答さしていただきましたとおり、一部山間部で見れないところがございます。

こちらについては地上デジタル放送を衛星放送で東京をキー局とした構想がいま現在、難視の区域に対して、電波が発信されている状況でございます。

地上デジタル放送については、すべて7月24日以降についても見える状況になるということになっていきます。ただし、その電波の内容は衛星放送を使っておりますので、東京のキー局の放送ということになります。

道内、札幌・旭川等のローカル放送が見れないという

状況も発生いたしますので、そちらについてはこのデジタル放送5年間放送されている間に、ローカルの電波も受信できるような対策を総務省とともに対策をしていくということで進めているとでございます。

以上です。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

その他質疑ございませんか。

2 番宮田均君。

○02 番（宮田均君） 3 款民生費、2 老人福祉費の350 番、老人施設入所委託措置費、この寿光園の入居者の減の理由となっておりますが、減になった理由、その他この内容についてお聞きいたします。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長（中田芳治君） 宮田議員のご質問にお答えいたします。

寿光園の関係でございますけれども、減額になった人数の流れということかと思えますけれども、この人数につきましては、当初85名ということで寿光園の部分については見ていたわけですが、結果的にいま現在は78名、そして2月末にプラス4名ということで、現在は82名という形になってございます。

この部分に係る減額ということでございますけれども、これの減った原因ということでございますけれども、重たくなって施設替えをしたりですとか、あるいは死亡、それに伴って入所要望が少なかったということが原因の一つでございます。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

2 番宮田均君。

○02 番（宮田均君） いままではこの寿光園を出てですね、その後も補充というのがですね、結構あったとお聞きしてありますが、補填できなかった、一時期は78名とお聞きしてありますが何か原因があって、その出た分の補填が、入る人がいなかったというだけなのかどうか、そこら辺お聞きします。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長（中田芳治君） 宮田議員の再質問にお答えします。

減少になった分の枠の埋めあわせということかと思えますけれども、結果的にはいま待機者もございませんので、寿光園を希望される方がいないということが原因でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

ないようですので次に移ります。

4 款衛生費、5 款労働費、6 款農林業費、7 款商工費、

32 ページより 37 ページまでを行います。

質疑ございませんか。

13 番東海林孝司君。

○13 番（東海林孝司君） 33 ページ、4 款衛生費の 2 目予防費のうちの 130 番、各種予防接種経費であります。このことにつきまして、もう少し詳しく対象者数はどうなっているという内容をお知らせ願います。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長（中田芳治君） 東海林孝司議員の御質問にお答えします。

33 ページ 130 番各種予防接種経費でございますけれども、今回の補正につきましては、主なものにつきましては、子宮頸がんの予防ワクチンを追加したということでございますけれども、これにつきましては、予防接種事業費の中の総体で行っておりますので、減額になった部分との相殺で今回 42 万 6,000 円を追加させていただきました。

対象者につきましては、現状 124 名ということでくいあげておりまして、接種率を全国平均と言われております 50% で今回の予算は計上させていただいております。以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

7 番横山久仁雄君。

○7 番（横山久仁雄君） 37 ページ商工費の中心市街地活性化センター管理運営費の燃料高騰分ということで指定管理料の、それが 230 万あがってますが、いまの中東情勢含めてです。燃料高騰については十分理解をするところですが、ここだけではないので、できればですね、この指定管理料の算定をしてきた経過について、引き上げをしてきた経過について、大まかに教えていただきたいなというふうに思います。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

総務部長古東英彦君。

○総務部長（古東英彦君） 横山議員の御質問にお答えをいたします。

指定管理料のいわゆる経済状況の変動に伴いますところの変更の内容でございますけれども、指定管理のですね協定の中で、経済変動等の内容によって著しく経費等が上がった場合にですね、変更の協議ができるということになっております。

その一つの条件といたしましてですね、消費者物価指数が 20% 以上変動したというような内容、それから労働局発表の最低賃金が 20% 以上変動した場合、それから天災地変等の理由によってですね、追加費用というものが発生したというような場合にはですね、指定管理者と市と協議ができると協定内容になってございます。

今回につきましては、その中の消費者物価指数の関係の項目になるわけでございますけれども、この中で燃料類ですね、これを一つの基準として設けてる部分もございまして、この燃料につきましては、消費者物価指数の発表がですね、公表されるのが相当時間がかかるという状況の中で、年度内にこれらの要因があった場合は精算をしなければならないという状況からですね、この燃料類につきましては、消費者物価指数の発表を待つまでもなく、市の公用油類の上限価格というものを持っております。

この油類の価格を総務省発表の消費者物価指数とそう差がないものですから、これによって協議をさせていただくということで行っております。

それで施設につきましては、2 種類ございまして、相当の油を消費する施設とそうでない施設を区分けをいたしまして、その中で通常の施設で油類の消費をしない施設につきましてはですね、20% 指定管理のこれらの経費を算定いたしましたときの基準月とそれから当該年の 1 年間の月別でですね、市の公用油類の価格とこの変動幅が 20% 超えた場合に協議をするという施設、それから相当量の油を使う施設につきましてはですね、この私どもの持っています公用油類の上限単価の基準月とそれから 1 年間の当該年の平均価格、これを比較してですね、変更に対して協議をするという、この施設につきましては 10% 超えた場合ということで協議をする施設がございまして。

この中心街活性化センターにつきましてはですね、この施設で使用する油類の単価が 10% を超える施設になってございます。

そういう内容で基準月と市の公用油類の上限価格の各月のですね単価を比較して、20% を超えた月、高くなる場合もありますし低くなる場合もあります。

その 20% を超えた月のみ協議の対象をするそういう施設と基準の月と 1 年間の平均価格、これを比較しまして 10% 変動があった場合の協議をする施設ということで 2 種類の施設がございまして。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

7 番横山久仁雄君。

○7 番（横山久仁雄君） いま言った価格変動という問題については十分理解をするところです。

ほかにも燃料を多く使う施設というのは、例えば寿光園だとかですね、あるいはハイランドであるとか色々あると思うんです。

そういったところは会計も違うのですから、それを一つ一つやっていくのはちょっと大変かなと思うので、それをまとめてというか、概要としてお聞きをしておきたいと思いますが、単純に考えるとですね寿光園とか、ハ

イランドとかそういったところは今回の補正にはあがってないわけですが、そういった意味で心配はないのかということをお聞きしたいです。

ですから、どういう算定をしたのかという経過については聞きましたけども、そういったところにこれからまた出てくるのかどうかという心配があるものですから、そういった意味では寿光園とかイランドっていうのがどういった取り扱いになって今回のこのことだけが出てきたのかということをお聞きしたいということです。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

総務部長古東英彦君。

○総務部長（古東英彦君） 横山議員の再質問にお答えをいたします。

指定管理を行っております施設につきましては、今回そういうことで油類の変動があったという状況の中で、一応各担当にこの変更の協議について、各指定管理者に必要なかどうかということは各指定施設に対して、お聞きをしている協議の結果、変更協議はないというところもございますので、今回の補正にあげた施設が結果として予算計上させていただいたという状況です。

以上です。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

その他質疑ございませんか。

4番大栗民江君。

○4番（大栗民江君） 33ページ、先ほど東海林孝司議員が質問したことなんですけども130番各種予防接種経費につきまして124名で、50%で計上したということでございましたけど、お母さんたちからですね、色々年度変わりの時でもございますので、対象年齢ですとか、何学年を目標としているのかということと、あと接種できる病院、医療機関はどこなんでしょうかということと、ご本人や保護者がさまざまな情報があるもので、情報に対して戸惑いを持っておられる分もありますので、その分の対応といいますかご案内、周知方法をどのようにされていくのか、ちょっと具体的にお答え願いたいと思います。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長（中田芳治君） 大栗議員の御質問にお答えいたします。

まず対象者でございますけれども、対象者につきましては、いま現在、高校1年生を今回の対象にしてございます。

それから医療機関ということでございますけども、6カ所ございます。

協会病院、西病院、いんやく小児科、加藤整形外科、渡辺医院、山部の大坪医院という6カ所ですることになっております。

それから案内でございますけれども、周知とあわせてこれにつきましては、この124名ダイレクトで今回通知していきたい。

その中には、接種助成という御案内とともにですね、注意をしなければならない、あるいはどういうことで有効性なのか、あるいは副反応はどういうものなのか。

こういうものを盛り込んだQ&Aを含めながらですね、対象者に御案内をしていきたい。

当然保護者の同意が必要となります、あるいは保護者が同伴でなければならないことになってございますので、そういった案内文書を入れていきたい。

そういう方法で周知をしていきたいというふうに考えております。以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

6番今利一君。

○6番（今利一君） 35ページですね、6款の農業費でありますけども、その中で180番中山間地域等直接支払事業費の交付金の減額でありますけども、当初、要件緩和から対象面積が伸びるというふうに考えていたのが伸びなかったというふうなことでありますけども、その伸びなかった理由についてももう一度御答弁願いたいというふうに思います。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

経済部長外崎番三君。

○経済部長（外崎番三君） 今議員の御質問にお答えいたします。

35ページ180番中山間地域等直接支払事業費の減額でございます。

いま今議員の質問にございましたとおり、平成22年が3期目の開始の年でありまして、要件緩和があるので事業対象面積がふえるものと期待しておりましたが、この事業にあわせて農事組合を中心に全地域の対象農地を農事組合とともにですね、対象にした結果、平成21年までにつきましては、2,048.1ヘクタールのが45.1ヘクタールふえまして、2,093.2ヘクタールという対象面積ということで、この農事組合等とですね、確認した結果の要件でございます。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

その他質疑ございませんか。

2番宮田均君。

○2番（宮田均君） 4款衛生費の7看護専門学校費の学校運営経費の中で、教材購入費で104万2,000円、これは成人モデル2体を買いたいということなんですけども、年度末に緊急でこういう買わなければならないというそこら辺の理由をお聞きしたいと思います。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

看護専門学校長丸昇君。

○看護専門学校長(丸昇君) 宮田議員の御質問にお答えいたします。

教材購入費、成人モデルの人形の購入でございますけれども、一体はですね、年度途中からかなり不具合ができておまして、非常に使用上、使いづらい部分がございますそれを我慢して使っていたところもございました。それからもう1体はですね、新しい履修内容も出てまいりまして、いままでの人形では対応できないという部分も出てきましたので、できるだけ早い購入をということになりまして、今回お願いをしたところでございます。

以上でございます。

○議長(北猛俊君) よろしいですか。

その他質疑ございませんか。

ないようですので次に移ります。

8 款土木費、9 款教育費、10 款公債費、11 款給与費、38 ページより 47 ページまでを行います。

質疑ございませんか。

2 番宮田均君。

○2 番(宮田均君) 11 款の給与費のうち 48 ページ、49 ページの給与費明細書の中でですね、右と左がわかりにくかったんですけども、4 番の衛生費の清掃費、これが 1,483 万 5,000 円というふうにあがっております。これの中身についてですねお知らせ願いたいと思います。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

答弁調整のため暫時休憩いたします。

午前 10 時 30 分 休憩

午前 10 時 34 分 開議

○議長(北猛俊君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の宮田均君の質問に御答弁願います。

総務部長古東英彦君。

○総務部長(古東英彦君) 宮田議員の質問にお答えをいたします。

給与費明細書の 4 款衛生費の 2 項清掃費の給与費明細書の内容でございますけれども、清掃費の合計 1,483 万 5,000 円につきましては、ここに示しますように清掃費にかかります職員の給与 718 万 2,000 円。

それから職員手当が 547 万 1,000 円。

それから共済費が 218 万 2,000 円のこの合計額でございます。

これらの内容につきましては、一般職、左にございますように 2 名、補正前から比較しますと 2 名ふえてございますので、ふえた内容がこちらの方に記載になっている給与費明細の内容でございます。

○議長(北猛俊君) よろしいですか。

2 番宮田均君。

○2 番(宮田均君) それはわかるんですけども、内容的にその仕事量とか、最初予算してたからですね仕事量がふえて、2 人必要になってこういう清掃費の件費の分がふえたということなのかどうか、そこら辺もう一度お伺いします。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

総務部長古東英彦君。

○総務部長(古東英彦君) 業務相当量の人員を配置してございますので、そのような内容でございます。

○議長(北猛俊君) よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ以上で歳出を終わります。

次に、歳入及び第 2 条繰越明許費の補正、第 3 条地方債の補正について行います。

6 ページから 7 ページ及び 12 ページから 23 ページまでを行います。

質疑ございませんか。ござませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第 2

議案第 11 号 平成 22 年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)

○議長(北猛俊君) 日程第 2、議案第 11 号、平成 22 年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより本件の質疑を行います。質疑は本件全体について行います。質疑ございませんか。

8 番岡本俊君。

○8 番(岡本俊君) 22 ページ、23 ページの 8 款保健事業費で特定検診事業費ということですが、100 万にちょっと切る金額が減額をされておりますが、この件について特定検診を受ける方が少なくなったのかだとか、いろんな要因があると思いますが、その点についてお伺いいたします。

○議長(北猛俊君) 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長(中田芳治君) 岡本委員の御質問にお

答えいたします。

23 ページ、8 款 2 項の委託料、100 番特定健康診査等事業費の詳細二次検診委託料ということで、99 万 8,000 円の減額の原因でございますけれども、平成 22 年度におきましては、健診率を 50% という目標の中で進めてきておりました。

しかしながら、なかなかこの数字には現状のところ届いていないというようなことで、最終的にはいま現在も医療機関等を含めてですね、情報提供などあるいは個人含めて情報提供の段階で、まだ進んでおりますけれども、結果的に健診自体は終了しているというようなことから、そこまで至っていない分を差額として今回減額させていただいたところでございます。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

8 番岡本俊君。

○8 番（岡本俊君） 検診は終わっていますから、この部分でいくといま情報提供を求めている部分であるということですが、トータル的に見ると、結果的に目標数値に何ぼぐらい至らなかったのかですね、その数値がわかれば教えていただきたいと思えます。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

保健福祉部長中田芳治君。

○保健福祉部長（中田芳治君） 再質問にお答えいたします。

最終的なこの達成率っていいですか、その率が確定するのは、次年度の 10 月頃に例年なります。

それは転出転入等を含めた中での最終的な数字が動くことによって、その率は変わってきますので、国の報告含めて最終的には次年度 10 月頃に確定する状況でございますので、いま現在確定の数字はございません。

以上です。

すいません、補足いたします。

何名分ということでございますけれども、おおむね、いまの率で考えますと 200 名前後ということで、この分がその達成率に至っていないということでございますので、その分を減額させていただいたということでございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第 3

議案第 12 号 平成 22 年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）

○議長（北猛俊君） 日程第 3、議案第 12 号平成 22 年度富良野市介護保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑は本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第 4

議案第 13 号 平成 22 年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

○議長（北猛俊君） 日程第 4、議案第 13 号、平成 22 年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑は本件全体について行います。

質疑ございませんか。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第 5

議案第 14 号 平成 22 年度富良野市水道事業会計補正予算（第 1 号）

○議長（北猛俊君） 日程第 5、議案第 14 号、平成 22 年度富良野市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより本件の質疑を行います。
質疑は本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。お諮りいたします。
本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。
よって本件は原案のとおり可決されました。

散 会 宣 告

○議長(北猛俊君) 以上で本日の日程は終了いたしました。

3月5日、6日は休日のため、3月7日は議案調査のため休会であります。

3月8日の議事日程は当日御配付をいたします。

本日はこれをもって散会いたします。

午前11時49分 散会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 23 年 3 月 4 日

議 長 北 猛 俊

署名議員 今 利 一

署名議員 覚 幸 伸 夫